

大津の有名社寺の名宝が一堂に集う

# 湖都大津社寺の名宝

第50回企画展

大津観光十社寺・湖信会結成50周年記念

平成二十二年十月十日(土)～十二月二十三日(月・祝)

大津市歴史博物館

長等山園城寺(三井寺)



【重要文化財】木造十面観音立像 (園城寺蔵)

東寺真言宗大本山 石山寺



【重要文化財】木彫般若門天立像 (石山寺蔵)

建部大社



【重要文化財】木造女神坐像 (建部大社蔵)

岩間山正法寺(岩間寺)



【重要文化財】木造不動・聖子像 (岩間山正法寺蔵)

立木山安養寺(立木観音)



木造天立像 (立木山安養寺蔵)

海門山満月寺 浮御堂



【重要文化財】木造観音坐像 (浮御堂蔵)

戒光山兼法勝西教寺



【重要文化財】木造彌勒如来像 (西教寺蔵)

比叡山延暦寺



【重要文化財】木造手勢立像 (延暦寺蔵)

山王総本宮 日吉大社



日本書紀(山王山王御坐所) (山王山王御坐所蔵)

近江神宮



【国指定】貴船神社御神庫(出石) (近江神宮蔵)

【開館時間】午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)

【休館日】10月13日(火)、19日(月)、26日(月)、  
11月2日(月)、4日(水)、9日(月)、16日(月)

【主催】大津市・大津市教育委員会・大津市歴史博物館・  
社団法人びわ湖大津観光協会・湖信会(満月寺[浮御堂]・  
西教寺・比叡山延暦寺・日吉大社・近江神宮・園城寺[三井寺]・  
石山寺・建部大社・岩間山正法寺[岩間寺]・立木山安養寺  
[立木観音]、以上の十社寺)・京都新聞社

【後援】NHK大津放送局・  
BBCびわ湖放送

【観覧料】一般 800円(640円)  
高大生 400円(320円)  
小中生 200円(160円)

※( )内は前売、15名以上の団体、大津市在住の65歳以上の方、大津市在住の障害者の方の割引料金(証明するものをご提示ください)

※前売券は、大津市内観光案内所(大津駅・石山駅・堅田駅前)、大津市民会館、ローソンチケット(Lコード51974)をはじめ、京阪津地区のおもなプレイガイドで9月15日より発売。



〒520-0037 大津市御陵町2-2  
tel.077(521)2100

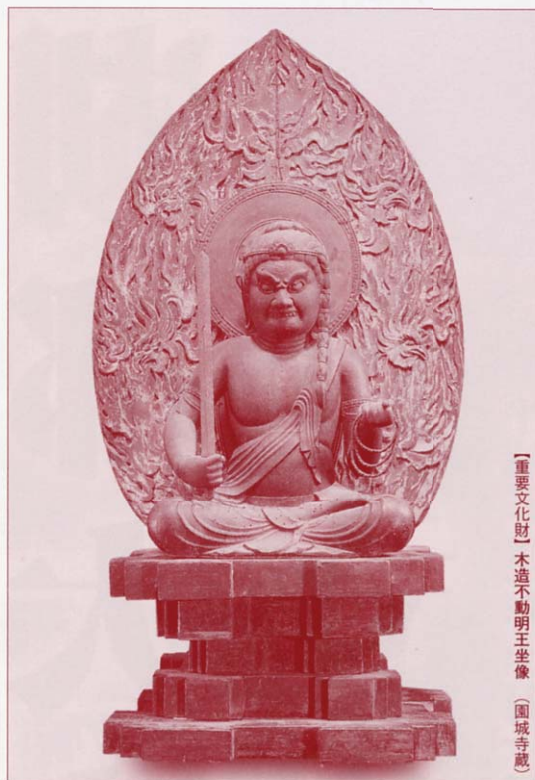
http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp

背景写真:浮御堂の風景

# 湖都大津 社寺の名宝



第50回企画展 大津観光十社寺・湖信会結成50周年記念



〔重要文化財〕木造不動明王坐像 (園城寺蔵)



〔滋賀県指定文化財〕木造阿彌陀如来立像 (西教寺蔵)



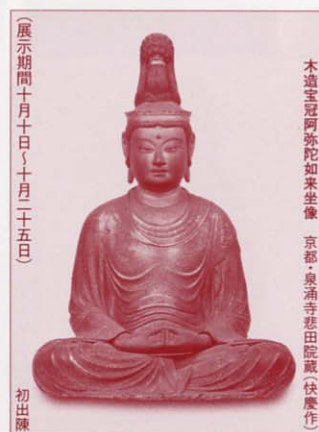
木造男神坐像 (建部大社蔵)

初出陳



木造大日如来坐像 (立木山安養寺蔵)

初出陳



木造宝冠阿彌陀如来坐像 (京都・泉涌寺慈田院蔵 快慶作)

〔展示期間十月十日～十月二十五日〕

初出陳

## 〔展示構成〕

### 一、尊像別でみる大津の仏像・神像

#### 0.シャカ (誕生仏、涅槃図、舍利)

- 如来 (①釈迦、②薬師、③阿彌陀、④大日、⑤弥勒)
- 菩薩 (①聖観音、②十一面観音、③千手観音、④如意輪観音、⑤馬頭観音、⑥弥勒、⑦文殊、⑧普賢、⑨虚空蔵、⑩日光・月光、⑪地藏 など)
- 明王 (①不動、不動三尊、②五大明王、③愛染明王 など)
- 天部 (①梵天・帝釈天、②四天王、③毘沙門天・兜跋毘沙門天、④吉祥天、⑤大黒天、⑥鬼子母神、⑦十二神将、⑧婆藪仙、⑨蔵王権現、⑩金剛力士、⑪閻魔天・閻魔王、⑫弁財天、⑬黄金剛童子、⑭尊星王、⑮二十八部衆 など)
- 神像 (①男神、②女神、③新羅明神、④護法善神、⑤山王権現、⑥赤山明神、⑦熊野権現、⑧獅子・狛犬、⑨随人 など)

### 二、「湖信会」十社寺の案内

・各社寺の宝物、案内パネル、境内図と地図、湖信会関連資料 など

## ◎ 関連講座

- 10月17日(土) 13:30～15:00  
特別講演会「日本の仏像の先祖調べ」  
肥塚 隆氏(大阪大学名誉教授)
- 11月7日(土) 13:30～15:00  
「大津の寺社建築とその魅力」  
富島 義幸氏(滋賀県立大学環境科学部准教授)
- 11月14日(土) 13:30～15:00  
「神と仏のはざま」  
赤川 一博氏(奈良県立美術館学芸課長)
- 11月21日(土) 13:30～15:00  
「大津社寺調査の思い出」  
宮本 忠雄氏  
(元滋賀県教育委員会 文化財保護課 美術工芸担当)

※有料。事前申込要。  
詳しくは大津市歴史博物館まで

湖都大津は、歴史あるまちです。大津には古い神社仏閣が実に多く所在しています。古代には皇族や貴族が遊山に訪れ、近世は近江名所図会のような案内が作られるなど、大津の社寺を観光の眼から見ることは古くから行なわれていました。

大津市では、1947年の秋に、観光資源の活用、観光客誘致、地域振興を目的として、延暦寺・園城寺・石山寺・近江神宮・日吉大社の賛同を得て、「二社三寺」連絡協議会が設立されました。さらに1958年には、西教寺と岩間山正法寺が加わり、加盟社寺が7団体に増えたため体制を新たに、「湖信会」が結成され、その活動により今日の大津観光の礎が築かれました。その後、大津市の合併などもあり、満月寺(浮御堂)や建部大社、そして立木山安養寺(立木観音)が加わり、今では加盟寺院が10社寺となりました。

その湖信会が創られて昨年で50年を迎え、それを記念して企画されたのが本展です。その半世紀にわたる大津観光ならびに文化財保護の活動を振り返り、この観光十社寺を中心に大津市内に伝来する仏像や神像などの名宝を展示します。特に仏像や神像の世界を、尊名ごとに順番に分かりやすく、イラストを含めて説明的に展示する予定です。

本展において各社寺の宝物に触れ、理解を深めたいうで、実際に社寺を訪れて現地の雰囲気を感じたいという、霊場と博物館の双方を体感することで、大津の豊かな歴史と文化に触れていただけましたら幸いです。

※開期中展示替えがございます。



## 大津市歴史博物館

Otsu City Museum of History

〒520-0037 大津市御陵町2-2

tel.077 (521) 2100

http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp